

人口減少社会における公共施設について考える 市民との懇談会（第四地区）

主な検討対象施設の施設概要調書

将来世代に負担を先送りすることなく、
より良い資産を次世代に引き継いでいく

公共施設マネジメントの基本理念



令和元年7月
長野市総務部公有財産活用局
公共施設マネジメント推進課

幸せ実感都市『ながの』
～“オールながの”で未来を創造しよう～

主な検討対象施設の施設概要調書（一覧）

No.	施設名称	施設所管課
1	後町ホール（中部公民館分室）	家庭・地域学びの課
2	中部勤労青少年ホーム	商工労働課
3	後町保育園	保育・幼稚園課
4	もんぜんぷら座こども広場	
5	もんぜんぷら座（行政財産・普通財産）	市街地整備局 市街地整備課
6	後町ホール（屋台ギャラリー、倉庫）	企画課

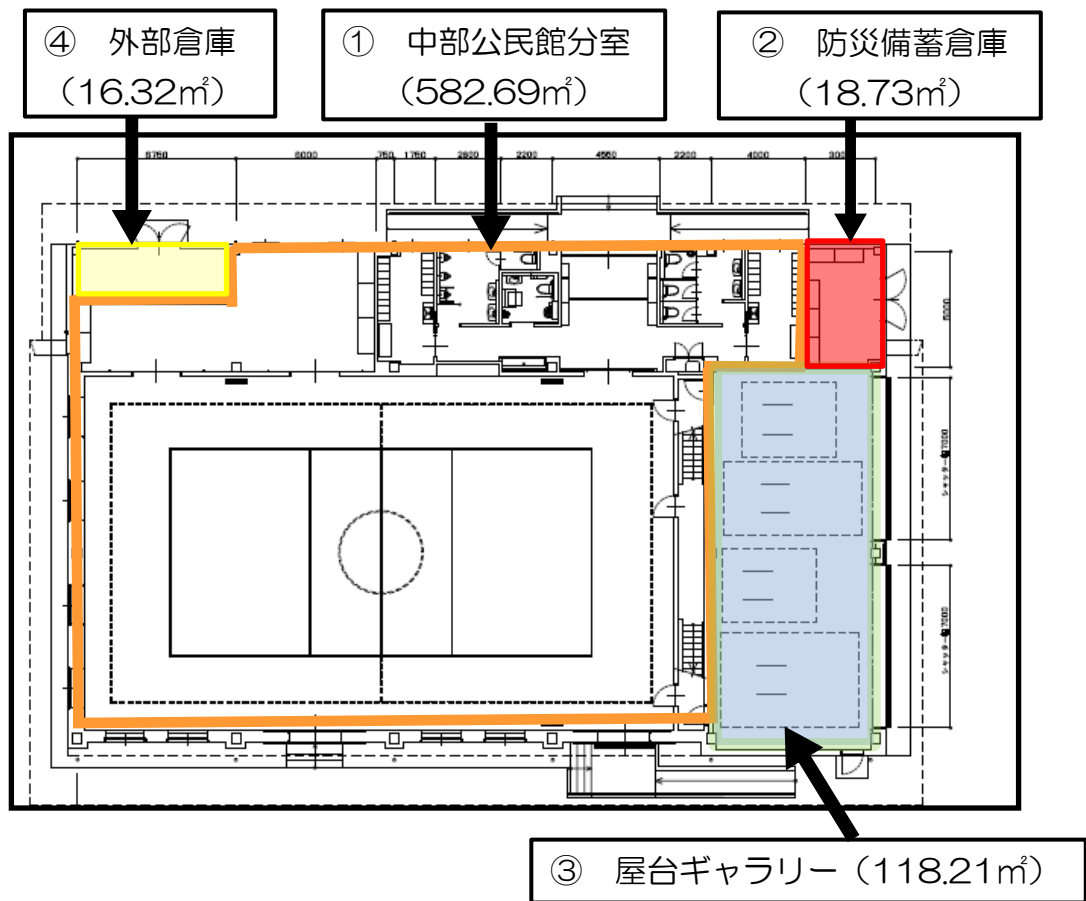
施設概要調書

No.1

施設名：後町ホール(中部公民館分室)

担当課：家庭・地域学びの課

所在地	長野市大字南長野西後町641番地1				
開設	平成30年4月				
施設概要	中部公民館分室 防災備蓄倉庫 屋台ギャラリー 外部倉庫				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
	なし				
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
	施設利用者数	-	-	-	13,584人
	稼働率	-	-	-	98.6%
設置目的、基本方針	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
主な実施事業	定期講座を開設すること。 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。 記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。 各種の団体、機関等の連絡を図ること。 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。 貸館に関すること。				
現状と課題	・貸館の予約は、長野市施設予約システムを使用している。利用者は地区を問わないスポーツサークルである。抽選で夜間・休日の予約がされ、その後平日の利用者が徐々に予約をしている。 ・屋台ギャラリーが併設されていて、屋台使用等の時は駐車場が使えず、貸館ができない。また逆に、ホールの予約があれば屋台の活動に支障がある状況になっている。				
その他					



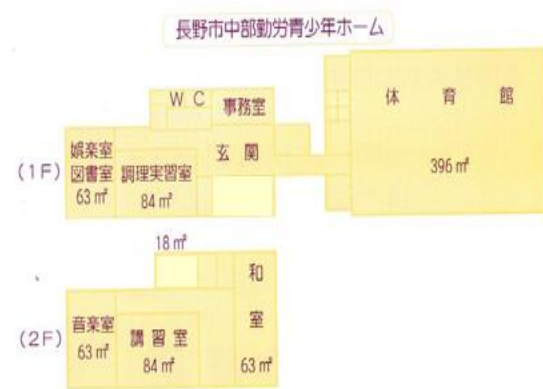
施設概要調書

No.2

施設名：長野市中部勤労青少年ホーム

担当課：商工観光部 商工労働課

所 在 地	長野市妻科33-1					
開 設	昭和59年4月1日					
施設概要	講習室1 和室1 音楽室1 調理実習室1 図書室兼談話室1 体育館1					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者		
	第1期	公募	平成18年4月～平成21年3月	アクティオ株式会社		
	第2期	公募	平成21年4月～平成26年3月	協同組合長野シーアイ開発センター		
	第3期	公募	平成26年4月～平成29年3月	協同組合長野シーアイ開発センター		
	第4期	公募	平成29年4月～令和 4年3月	協同組合長野シーアイ開発センター		
施設利用状況	利用区分等		利用実績(人)			
			H27	H28	H29	H30
	和室		2,286	2,070	2,100	2,080
	講習室		2,566	2,189	2,518	2,472
	音楽室		1,309	1,358	1,294	1,330
	料理実習室		841	789	679	779
	図書室		682	596	607	637
	体育館		8,786	8,894	9,048	8,163
設置目的、基本方針	勤労青少年の福祉の増進及び健全な育成を図るため、就労に役立つ知識や教養、スポーツ、レクリエーション、趣味などの講座を開設するとともに、健全な余暇活動の場を提供する。					
主な実施事業	・貸館 ・講座の開催(英会話、調理、体力・健康づくりなど) ・自主事業(ヨガなど)					
現状と課題	施設利用者は設置の目的にある勤労青少年が約6割、それ以外の方が約4割となっており、今後、少子高齢化社会が進むと、利用者が逆転する可能性がある。また、施設が老朽化しており、今後、通常の維持管理費に加え、多額の修繕費が発生する可能性がある。これらのことから、施設の運営やあり方などについて検討が必要である。					
そ の 他	敷地南側のネットフェンスに囲まれた土地の境界が未確定					



見取り図



外観1



外観2



講習室



和室



音楽室



調理実習室



体育館

施設概要調書

No.3

施設名：後町保育園

担当課：保育・幼稚園課

所在地	長野市南長野西後町614番地6				
開設	昭和24年7月				
施設概要	鉄骨造2階建て延床面積 390㎡ 園庭面積 130㎡				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H28	H29	H30	H31
	園児数(各年4月1日現在)	21	24	24	24
設置目的、基本方針	【保育目標】 ○元気に遊ぶ子ども ○自分の思いを伝えることのできる子ども ○楽しく食事ができる子ども				
主な実施事業	春：ひな祭り、お別れ会、卒園式、入園進級お祝い会、遠足、交通安全教室 夏：泥んこ遊び、プール遊び、七夕まつり、夏まつり 秋：運動会、バス遠足、祖父母参観、観劇 冬：たのしみ会、クリスマス会、雪遊び、豆まき 毎月：誕生会、避難訓練、身体測定、食育の日				
現状と課題	【園の特徴】 ○小規模で異年齢で育ち合う、アットホームな雰囲気の保育園です ○善光寺、公共施設、商店街が近隣にあり、社会体験が得られる活動を保育に取り入れています ○園外保育を積極的に行っています				
その他					

外 観



園 庭



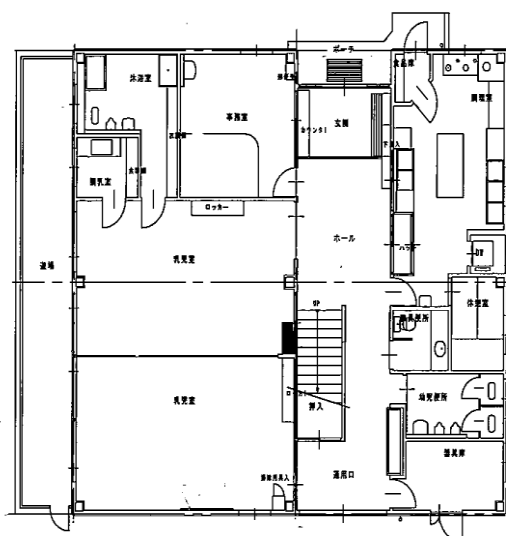
施設内



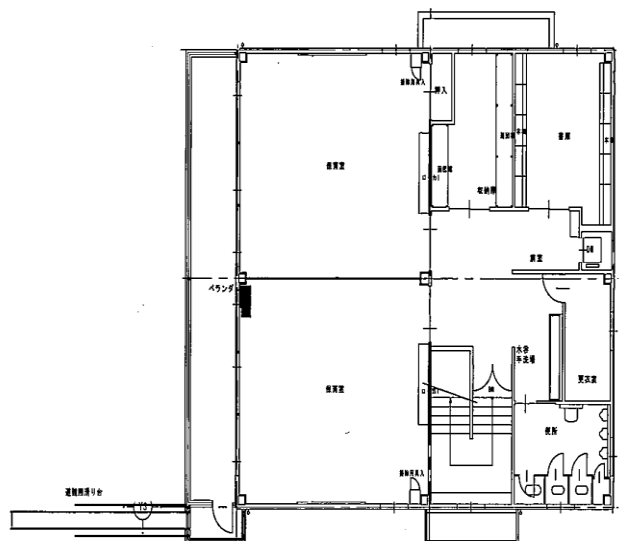
保育室



1階平面図



2階平面図



施設概要調書

No.4

施設名：もんぜんぷら座こども広場

担当課：保育・幼稚園課

所 在 地	長野市南長野1485-1もんぜんぷら座2階					
開 設	平成15年6月1日					
施設概要	鉄筋コンクリート造 延床面積 860.00㎡					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間		指定管理者	
			平成18年4月から		NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト じゃんけんぽん	
施設利用状況	利用区分等		利用実績			
			H27	H28	H29	H30
	利用者数(年間)		49,239	47,193	46,813	45,519
設置目的、基本方針	【こども広場 じゃん・けん・ぽんは親子で遊べる無料の施設】 総面積は約860㎡。元気に遊べるフローリングのフロアや、ゆったり遊べるじゅうたんコーナー、ベビーベッド、授乳室、お昼寝ルーム、オムツ交換台、こども用トイレなど設備も充実。					
主な実施事業	一緒にどうぞ ～お花が笑った～ 毎日、11時半と14時から20分程度、スタッフによる手遊びをしたり絵本を読んだり、親子で体を動かしたりしています。 お友だち作りを応援！ 同じ年のお友達が一目でわかるよう、年齢別で色違いの名札を用意。入学するまでは保管しています。 専門家無料相談が充実！ ながのこどもの城いきいきプロジェクトの理事でもある小児科の先生他、相談に応じます。 じゃん・けん・ぽんキャッチボール隊 「じゃん・けん・ぽんをもっと利用しやすい施設にしたい！」と集まった利用者のお母さん方の意見を集めたり、わんぱく散髪講座を開催したりとじゃん・けん・ぽんの運営に積極的に参加しています。					
現状と課題						
そ の 他						

外 観



施設内



施設案内図



施設概要調書

No.5

施設名：長野市もんぜんぷら座

担当課：市街地整備課

所 在 地	長野市大字南長野新田町1485－1					
開 設	昭和51年4月（平成14年長野市取得）					
施設概要	会議室（7室） 地下BOX（5室） 地下ホール 市民ギャラリー、ミニギャラリー、学習コーナー テナント数（15）					
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者		
施設利用状況	利用区分等		利用実績			
			H27	H28	H29	H30
	会議室（7室）		41098人	37281人	36429人	35283人
	地下BOX（5室）		32714人	33494人	32379人	30742人
	地下ホール		25261人	24266人	25295人	28490人
	公益施設（11施設）		96476人	91668人	93445人	90574人
	その他		96329人	98784人	90897人	88226人
設置目的、基本方針	多様な市民活動の機会と場所を提供するとともに、その活動を総合的に支援し、にぎわいと活力ある中心市街地の活性化に資する。					
主な実施事業	・貸館 ・ギャラリーの貸出 ・公共公益施設設置					
現状と課題	貸館部分の稼働日率は90％をこえ、利用者も毎年30万人前後で推移しており、多くの市民に利用されている施設である。 一方で、築40年以上を経過している施設であるため、施設内外のいたるところに老朽化が見られる。さらに、耐震基準を満たしていないことから、令和元年度、令和2年度にかけて耐震改修工事を実施する。					
そ の 他	長野市耐震改修促進計画の期間内に、耐震補強と必要最小限の防災設備の更新を実施するとともに、並行して新田町交差点周辺の総合的なまちづくり構想の策定等に向けた検討に着手する。					

外観



施設内写真1(会議室)



施設内写真2(ぷら座BOX)



施設内写真3(ぷら座ホール)



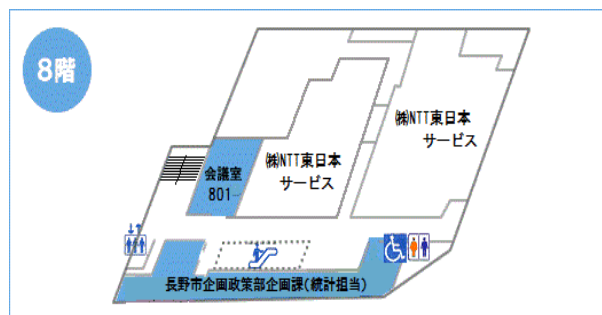
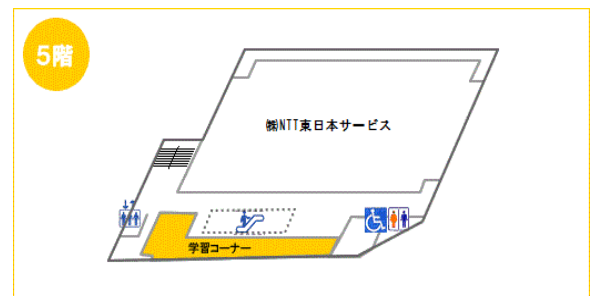
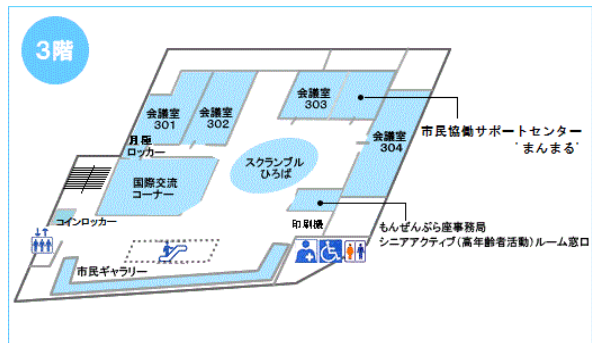
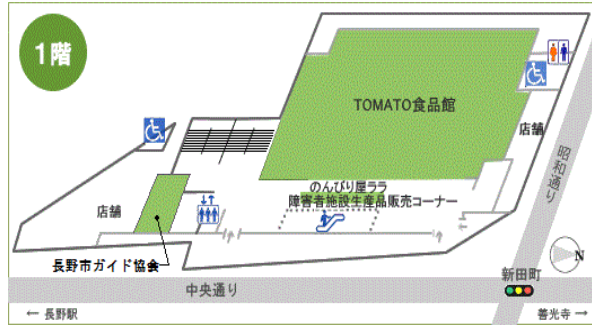
施設内写真4(スクランブル広場)



施設内写真5(市民ギャラリー)



No.5



施設概要調書

No.6

施設名：後町ホール(屋台ギャラリー・外部倉庫) 担当課：企画政策部 企画課

所 在 地	長野市大字南長野西後町				
開 設	平成30年4月1日				
施設概要	後町ホール(中部公民館分室) 延床面積 735.95㎡ 鉄骨造平屋建 ・中部公民館分室(582.69㎡) ・防災備蓄倉庫(18.73㎡) ・屋台ギャラリー(118.21㎡) ・外部倉庫(16.32㎡)				
指定管理者制度導入経過		公募・非公募	指定期間	指定管理者	
施設利用状況	利用区分等	利用実績			
		H27	H28	H29	H30
設置目的、基本方針	【後町ホールの設置目的】 長野県立大学後町キャンパスの誘致及び整備に伴い、解体した後町小学校体育館が有していた避難所、投票所、また小学校体育館の施設開放の機能回復のほか、地域の象徴である同小学校に代わる新たな地域コミュニティの施設として設置 [屋台ギャラリー] 長野市中心市街地の伝統的なお祭りである「ながの祇園祭」で使用される屋台(山車)の展示による地域住民の拠り所や観光客の回遊の向上、地域住民、隣地に新設される大学の学生と地域住民の交流の場として設置 [外部倉庫] 後町小学校を閉校する方針(H18.12月の教育委員会で決定)において示された「後町小学校の歴史・伝統と後町小学校関係者の思いを後世に引き継ぐ方策を講じる」とした方針及び小学校関係者からの要望を反映した地域住民の交流の場として設置				
主な実施事業	[屋台ギャラリー] ・旧後町小学校校区(西後町、新田町、東後町、問御所町)の屋台展示等 [外部倉庫] ・後町小学校同窓会の品の展示等				

現状と課題	[屋台ギャラリー] 平成30年7月7日には、住民を対象とした地域が主催する同施設のお披露目式を開催したほか、翌日のながの祇園祭屋台巡行では、約80人の県立大学生が引手として参加するなど、住民同士の交流や住民と県立大学学生との交流が盛んになっている。 今年度は、西後町区、新田町区の置き屋台プログラムに学生（県立大学、信州大学）が参加 [外部倉庫] 卒業生から問い合わせのあった際に開放しているほか、選挙が開催される際に、地域住民へ開放(H31.4 県議会選挙時実施)している。
そ の 他	[屋台ギャラリー]整備に関する地域からの要望書(H27.6、H28.1 .等) [外部倉庫]資料室の整備に関する地域からの要望書 (H24.3、H24.5等)

後町ホール(中部公民館分室)



屋台ギャラリー[平成30年7月7日のお披露目式の風景]

